

市

民

の

声



穎娃町 別府
竹中 雄次郎

校区民の一人として

別府中学校の子供たち、先生方ありがとうございます。感謝します。

私の集落は、高齢化の村です。1年を通して子どもたちの登下校の元気な声です。聞こえるだけで村に活気を皆さん感じます。この子どもたちと一緒に区民運動会カンパレー、応援ありがとうございます、何げない声のかけあいが一番です。みんなで昼ベントウを広げて70年、代々続けて来たのです。戦争に負け、ゼロからの日本は校区民の支えあいであることを築きまし



別府中学校

た。これからも別府中の子どもたち、先生方よろしくお願いいたします。ありがとうございます。感謝いたします。



知覧町 郡
松久保 こそえ

南九州市の福祉と文化

結婚に伴い知覧町武家屋敷近くに越してきました、二十年になりました。

最初、日中は三カ月の長女と二人、誰とも話さない日もあったりして寂しいなど感じながら、武家屋敷を散歩して行き交う人にあいさつしたりしていました。そのうち、近所の方と知り合い、また商工会青年部の奥様たちにも声をかけられるようになり、「こんながあるよ。一緒に行かない？」と誘われ、行き始めたのが、自

由に参加できる親子教室「ミッキークラブ」でした。

そこでのいろいろな出会い、また、自治会のお手伝いでいろいろなことを教わり、南九州市での子育て、仕事で取組んでいる福祉、趣味で楽しんでいる文化など本当に恵まれた環境であると感謝しながら生活しています。

でも、もう少し市に検討してほしいことがあります。ファミリーサポート(子育て支援)があるといいな、障がい者や高齢者のための交通の便がもう少し便利だといいな、せっかく地元で活躍している劇団やオーケストラをもっと市がサポートし利用してくれたらいいな、などです。財政が厳しいのは十分承知しています。人と人とのちょっとした繋がりを活かしてさらにあなた

かい住みやすい市にしたいからと思います。

議会だより第33号の訂正とお詫び

2月5日発行の南九州市議会だより第33号6ページ内園知恵子議員の名前を「千恵子」と誤って記載しておりました。訂正してお詫びいたします。

熊本地震で被災された皆様へ

地震により被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

南九州市議会

編集後記

議員になってすぐ議会広報編集委員となりました。議会だよりの編集となると予算や条例など勉強になります。

委員は、経験者3人と初心者3人の6人です。委員の中にはパソコンに長けた人がおり、手分けして書いた手書きの原稿を素早く入力し、編集作業をスムーズに行うことができました。

今後さらに市民の皆様にあ読していただける議会だよりとなるよう編集委員一同努力してまいります。と思いますので忌憚のないご意見やご要望をお聞かせください。

(鮫島)

▼広報編集委員会

- 委員長 西 次雄
- 副委員長 鮫島 信行
- 委員 日置 友幸
- 大久保太智
- 浜田 茂久
- 満留 秀昭



◎発行・鹿児島県南九州市議会
TEL 0993(83)2511

◎編集・議会広報編集委員会
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者・蔵元 慎一

ホームページ <http://www.city.minamikuji.jp>